

これからの障害者雇用と職場定着について考える ワークショップ in 北九州



競輪の補助事業

ここ10年で障害者雇用を取り巻く情勢は大きく変化しました。特に精神障害者の就労の伸びは著しく、今や新規就労件数の過半数を占めるまでとなっています。また、発達障害者の就労も同様に増えており、今後の障害者雇用の中心が精神障害者や発達障害者になるであろうことは、障害者雇用に関わる多くの関係者が知るところとなっています。

一方で、これらの障害を持つ方の就労は他の障害に比べて離職率も高く、不安定な就業状態で職場が疲弊する場面も散見されます。見方を変えれば、これまで主流だった身体障害者や知的障害者の雇用に対応するマネジメントの在り方では、精神障害者や発達障害者の雇用を支えることは難しいと言えるでしょう。このワークショップでは、これからの障害者雇用を支えるために、どのような視点が望まれるのか、現場実践からの報告を基に、ご参加の皆さまと一緒に考えていきたいと思ひます。

2025年11月26日(水) 14:00~16:45 (13:30 受付開始)

会場：北九州国際会議場 33 会議室

定員：30 名

参加費：無料

対象：精神障害者（発達障害者含む）を雇用 または 雇用を検討する企業、
就労支援機関、医療機関、行政機関 など

プログラム (プログラムの内容は変更される場合があります)

時間	プログラム	
受付開始(14:40 ～)		
14:00-14:40 (40 分)	基調報告	雇用した障害者を戦力化するマネジメントで求められる視点(仮題) 一般社団法人 SPIS 研究所 理事 三輪 建夫 (オムロン京都太陽株式会社 前・代表取締役)
14:40-15:00 (20 分)	話題提供	相互理解を深めるためのクラウド型就労支援ツール「SPIS」の紹介 NPO法人 全国精神保健職親会 主任コンサルタント 三原 卓司
場面転換・小休憩(10 分)		
15:10-15:40 (30 分)	事例紹介	就労支援事業所でのクラウド型就労支援ツール「SPIS」の活用事例 一般社団法人 ワークネット北九州 代表理事 川口 真一郎 社会福祉法人 とりはた玄海園就労センター サービス管理責任者 係長 為國大 進行 NPO法人 全国精神保健職親会 主任コンサルタント 三原 卓司
15:40-16:30 (50 分)	グループ討議	テーマ:障害者を戦力化するマネジメント、当事者の希望に寄り添う支援 本日の発表や報告を聞いて、自分たちにどのような取り組みができそうか、参加者の皆さんで考えを深めていきましょう。
16:30-16:45 (15 分)	まとめ	グループ討議と本日全体のまとめ NPO法人 全国精神保健職親会 主任コンサルタント 三原 卓司

ワークショップ終了後、参加希望者で懇親会を開催します(会場:小倉駅周辺、会費:4-5 千円程度)

会場案内

北九州国際会議場 33 会議室

住所:北九州市小倉北区浅野 3-9-30

■電車でのアクセス

JR 小倉駅より 徒歩 約 10 分

■駐車場(なるべく公共交通機関をご利用ください)

- AIM 地下駐車場 (150 円/30 分、当日最大 800 円)
- 西日本総合展示場本館駐車場
(100 円/20 分 最大 500 円/24 時間)

アクセスマップ

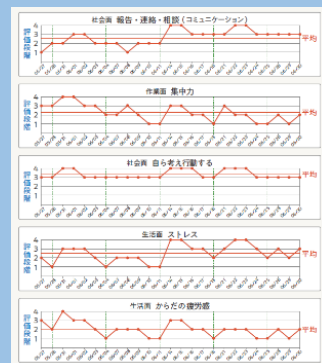


SPiS

精神・発達障害者の就労継続支援雇用管理サポートシステム
「不調の兆候のキャッチ」「タイミングを捉えた適切な配慮」「支援機関との情報共有・連携」



SPIS は精神障害・発達障害に特化した就労移行支援事業を展開する JSN が訓練記録用に平成 21 年から使用していたシステムを基に、有限会社奥進システムの協力の下で企業の方にも使いやすいよう改良を加え、平成 23 年に開発された就労定着支援システムです。



参加申込方法

参加申込期限:2025年 11 月 19 日(水) 18 時

● 参加申込先 URL

<https://forms.gle/Pp7VEFd8GT4D2XWJ9>

【主 催】:NPO 法人 全国精神保健職親会(vfoster)

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-4 新大阪高光ビル 802

TEL:06-6307-1616 Mail:event@vfoster.org(イベント問合せ専用)

【協力】:一般社団法人 SPIS 研究所



本事業は公益財団法人 JKA から
競輪公益資金の提供を受けて実施されます



QR コード

